《コース専門教育科目 コース専門基礎科目》

科目名	音楽科教育法				
担当者氏名	丸井　理恵				
授業方法	講義	単位・必選	2・選択必修	開講年次・開講期	3年・秋期
ディプロマポリシーに基づいて 重点的に身につける能力					

《授業の概要》
小学校音楽科の授業で教員は、音楽活動を通して育成できる力を理解した上で、子供達の楽しい音楽活動を援助し、指導しなければならない。子どもの表現力を引き出すためには、教員自身により高い音楽的教養と表現力が求められる。この授業では、小学校音楽科の指導に必要な知識、技能を修得し、共通歌唱教材の伴奏、リコーダー合奏、器楽合奏を経験する中で指導方法や評価方法を学習し、実践的な指導技術を身につける。

《授業の到達目標》
小学校音楽科の指導に必要な知識、技能を修得すると共に、児童の前で自信を持って模範演奏ができるようにする。

《成績評価の方法》
平常点（受講態度及び到達度）・・・30%
筆記テスト（音楽理論・学習指導要領より）・・・30%
グループ合奏、全員による器楽合奏の発表・・・40%

《テキスト》
小学校学習指導要領「音楽編」文部科学省
教員養成課程「小学校音楽科教育法」教育芸術社

《参考図書》
必要資料、楽譜、楽器等は、授業内で随時配布、または指示、紹介する。各自、配布プリント用ファイル及び五線ノートを用意する事。ソプラノリコーダを用意すること。

《授業時間外学習》
音楽理論の学習は、あらかじめ予習しておく事。
共通歌唱教材、リコーダー、合奏等、授業で学習した実技内容は次回授業までに暗譜演奏ができるように自己練習しておく事。

《備考》

《授業計画》

週	テーマ	学習内容など
1	オリエンテーション	小学校音楽の位置づけと今日の課題 グループ分け
2	歌唱指導①	１・２年生の共通歌唱教材の研究と演習
3	歌唱指導②	３・４年生の共通歌唱教材の研究と演習
4	歌唱指導③	５・６年生の共通歌唱教材の研究と演習
5	器楽指導①	３・４年生のリコーダー教材の研究と演習
6	器楽指導②	５・６年生のリコーダー教材の研究と演習
7	伴奏法	コードを使った伴奏について
8	指揮法	指揮の基本と実践
9	学習指導計画	年間指導計画、学習指導案、評価について
10	模擬授業①	歌唱教材による模擬授業実践
11	模擬授業②	リコーダー教材による模擬授業実践
12	模擬授業③	鑑賞教材による模擬授業実践
13	器楽合奏の準備	選曲及び楽器選択・パート譜作成
14	発表に向けての練習①	個人練習及びパート練習
15	発表に向けての練習②	全体練習及び筆記テスト